本資料の正文は運用会社作成の英文資料です。記載内容は英文が優先しますので、必ずご確認ください。

FTSM

2026/6/30

ファーストトラスト エンハンスト ショート マチュリティETF

» ファンドの目的

この上場投資信託（ETF）は、運用資産元本の保全と日々の流動性の確保に重点を置きながら、インカム収益の獲得を目指します。ファンドがその投資目的を達成する保証はありません。

» ファンド概要

ファンドティッカー	FTSM
ISIN	US33739Q4082
CUSIP	33739Q408
iNAVティッカー	FTSMIV
ファンド設定日	2014/08/05
総経費率	0.29%
30日SEC利回り†	4.14%
主要取引所	Nasdaq

» ポートフォリオ・マネージャー

・トッド・ラーソン、CFA、シニア・バイス・プレジデント
・ジェレマイア・チャールズ、シニア・バイス・プレジデント
・スコット・スコウロンスキー、CFA、シニア・バイス・プレジデント
・オーウェン・アロンソン、シニア・インベストメント・アナリスト
・ブオ・チャン、ポートフォリオ・マネージャー
・チャールズ・コヴァリック、アシスタント・ポートフォリオ・マネージャー

» ファンド詳細

» 当ファンドは短期証券（主に米ドル建ての投資適格証券）に投資するアクティブ運用戦略を採用しています。

- 分散を維持するために幅広い資産クラスに投資し、投資時点ではファンド資産の少なくとも 80% が投資適格証券になります。
- 運用資産の保全と日々の流動性確保に重点を置きながら、収益向上の可能性をもたらす短期運用戦略を活用します。

» ファンド・アドバイザー

» ポートフォリオはFirst Trust Advisors L.P.のチームによって選択・管理されています。

- プロフェッショナル・マネジャーがボトムアップでポートフォリオを構築します。広範に柔軟性のあるマルチ・セクター・ポートフォリオであり、積極的なポートフォリオ配分と、現在の環境における機会を求めてポートフォリオ構成を変化させる柔軟性から恩恵を受ける可能性があります。
- ポートフォリオ・マネージャーは、マネー・マーケット・ファンドのような伝統的な現金運用投資に比べ、より高利回りの証券を追加する能力を有し、いくつかの戦術的アプローチを用いて、変化する金利環境にポートフォリオを位置づけることができます。

» パフォーマンス概要(%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額(NAV)	0.97	1.72	3.97	4.83	3.51	2.55	2.22
市場価格	0.94	1.70	3.97	4.84	3.51	2.55	2.22
指数パフォーマンス**							
Bloomberg US Aggregate Bond Index	0.67	0.62	3.79	4.16	0.08	1.54	1.94
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	0.84	1.64	3.88	4.68	3.35	2.34	2.01

» 年次トータルリターン(%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	年初来
FTSM	1.13	1.54	1.85	2.82	1.14	0.04	0.97	5.17	5.20	4.62	1.72
Bloomberg US Aggregate Bond Index	2.65	3.54	0.01	8.72	7.51	-1.54	-13.01	5.53	1.25	7.30	0.62
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	0.61	0.83	1.93	2.57	1.12	0.06	0.68	5.04	5.20	4.32	1.64

» 3年間の統計

	標準偏差(%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
FTSM	0.42	0.13	1.36	0.55	0.84
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	0.31	—	1.00	0.20	1.00

引用されているパフォーマンスデータは過去のものです。過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、現在の運用実績が提示された運用実績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と元本価値は変動するものであり、株式が売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は *www.ftportfolios.jp* から確認できます。

† 30日SEC利回りは、直近の30日間に獲得した1株当たりの純投資利益を、期末日の1株当たりの最大公開価格で割って算出されます。 手数料の免除および費用の払い戻しによる影響も含まれます。

*基準価額（NAV）リターンは、ファンドの純資産（資産から負債を差し引いたもの）をファンドの発行済み株数で割った基準価額（NAV）に基づいています。市場価格リターンはファンドの基準価額（NAV）リターンが算出された時点の全米最良気配値「NBBO」の中間値を使用して決定されます。リターンは1年未満の期間を除き、平均年間トータルリターンです。

**掲載されている各指数のパフォーマンス情報は、例示のみを目的としており、実際のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。指数のパフォーマンスは運用手数料や仲介費用がかからず、表示されたパフォーマンスから、そのような手数料や費用は差し引かれていません。指数は運用されていないため、投資家は指数に直接投資することはできません。

ファーストトラスト エンハンスト ショート マチュリティETF

2026/6/30

» ポートフォリオ情報[1]

保有証券数	703
加重平均実効デュレーション[2]	0.63 年
加重平均残存期間	1.01 年

» 信用格付別(%)[1,3]

政府・エージェンシー	3.07
AAA	21.68
AA+	0.92
AA	2.46
AA-	6.12
A+	6.44
A	5.20
A-	7.20
BBB+	13.81
BBB	10.49
BBB-	4.71
A-1	4.81
A-1+	3.71
A-2	8.15
A-3	1.23

» 上位保有10証券(%)[1]

AUTONATION INC 0%, due 07/01/2026	1.01
TARGA RESOURCES CORP 0%, due 07/01/2026	0.93
ENERGY TRANSFER LP 0%, due 07/01/2026	0.62
HUNTINGTON NATIONAL BANK Variable rate, due 04/12/2028	0.55
HALEON US CAPITAL LLC 3.375%, due 03/24/2027	0.54
T-MOBILE USA INC 3.75%, due 04/15/2027	0.54
PRA HEALTH SCIENCES INC 2.875%, due 07/15/2026	0.53
KINDER MORGAN INC 1.75%, due 11/15/2026	0.51
CRH AMERICA FINANCE INC 3.40%, due 05/09/2027	0.50
HUNTINGTON NATIONAL BANK Variable rate, due 05/17/2028	0.48

» ファンドの構成(%)[1]

Corporate Bonds	55.19
Cash & Commercial Paper	16.48
ABS	10.61
Non-Agency CMBS & RMBS	7.99
CLO	7.04
Agency CMBS & MBS	2.37
Government & Agency	0.32

» 満期別エクスポージャー(%)[1]

1-30 日	17.02
31-90 日	6.87
3-6 月	10.45
6-12 月	24.13
1-2 年	29.08
2-3 年	11.66
>3 年	0.79

[1]投資資産の市場価値に決済済みのキャッシュポジションを加えたものに基づいて計算されます。
[2]金利変動に対する証券の感応度を示す尺度で、利回りが変化した場合の証券価格の変化を反映します。
[3]格付は、S&Pグローバル・レーティングス、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、フィッチ・レーティングス、または同等の格付けのNRSROを含む、全米で認知されている統計格付機関（NRSRO）によるものです。1つの証券が複数のNRSROによって格付けされ、格付けが同等でない場合は、最も高い格付けが使用されます。格付けは、一般的に長期格付けの場合はAAAからD、短期格付けの場合はA-1+からCの範囲のスケールで最高から最低に測定されます。投資適格とは、長期信用格付けがBBB-以上、または短期信用格付けがA-3以上の発行体と定義されています。「NR」は各付けがないことを示します。表示されている信用格付は、ファンドの原証券の発行者の信用力に関するものであり、ファンドまたはその株式に関するものではありません。米国債、米国エージェンシー債、および米国政府機関のモーゲージ担保証券は、「政府・エージェンシー」に表示されます。信用格付けは変更される場合があります。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料と費用を慎重に検討する必要があります。ファンドに関する情報やその他の情報が記載されている目論見書を入手するには、*First Trust Japan*（*www.ftportfolios.jp*）にお問い合わせください。目論見書は、投資を行う前によくお読み下さい。

リスクに関する考慮事項

ファンドへの投資において、損失が発生する可能性があります。ファンドへの投資は銀行預貯金ではなく保険や保証はありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料がかかる場合があります。ファンドのリスクに関する詳細については、各ファンドの目論見書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性の順位を示すものではありません。

資産担保証券は債務証券の一種であり、一般的に米国政府の全面的な信頼と信用に裏打ちされておらず、特に景気後退期には、原資産またはローンのデフォルトリスクにさらされます。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、許可された参加者のみが非常に大規模な設定/償還単位でファンドから直接償還できます。ファンドの権限を与えられた参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の参加者が設定または償還に踏み切らない場合、ファンドの株式はファンドの基準価額に対してプレミアムまたは割引で取引され、上場廃止に直面し、ビッド/アスクスプレッドが拡大する可能性があります。

バンクローンへの投資は、他の債券と同様のリスクを伴いますが、公開情報が限られていることや、ローンの借り手がレバレッジをかけられ、市場や経済状況の変化により悪影響を受ける傾向があるため、リスクが高まる可能性があります。銀行ローンの流通市場は、不規則な取引活動、広範なビッド/アスクスプレッド、および取引決済期間の延長の対象となる可能性があります。

金利低下局面において、発行体が高利回りの債券をコールした場合、ファンドは低金利での資金運用を余儀なくされ、ファンドの収入が減少する可能性があります。

設定と償還の全部または一部が、現物ではなく現金で行われるファンドは、税効率が低くなる可能性があります。

債務証券の発行者、またはその他の債務者が配当、利息、および/または元本の支払期日を守れない、または行う意思がない場合、その結果、証券の価値が下落する可能性があります。

信用格付機関が付与する格付は、当該企業の意見であり、信用力の絶対的な基準ではなく、有価証券のリスクを評価するものではありません。信用格付けを決定するプロセスにおける欠点や非効率性は、ファンドが保有する証券の信用格付けや、その認識または実際の信用リスクに悪影響を及ぼす可能性があります。

現在の市況リスクとは、特定の投資、またはファンドの株式全般が、現在の市況により価値が下落するリスクです。例えば、政府の財政政策や規制政策の変更、銀行や不動産市場の混乱、実際の国際的武力紛争や敵対行為の脅威、公共衛生上の危機など、他の重要な出来事がファンドの投資価値に重大な影響を与える可能性があります。

ファンドは、サイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けやすいです。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加のコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

債券への投資は、保有者に発行体の信用リスクを負わせ、債券の価値は一般的に金利の変動に反比例して変動します。さらに、債券は通常、証券取引所で取引されないため、流動性が低く、評価が難しくなります。

エクステンション・リスクとは、金利が上昇すると、発行者（またはその他の義務を負う当事者）による特定の債務の返済が予想よりも遅くなり、これらの債務証券の価値が下落するリスクです。金利の上昇は、債券のデュレーションを長期化する傾向があり、その市場価値は金利変動に対してより敏感になります。

変動利付証券は、証券のクーポンレートが参照レートの水準に基づいて変動するように構成されています。その結果、変動金利証券のクーポンは、金利が下がると一般的に減少し、ファンドは証券から受け取る収入が減少します。変動金利証券のクーポンレートは、証券の条件に従って定期的にリセットされます。その結果、金利が上昇する環境下では、利率のリセット頻度が低い変動金利証券は、市場金利の変動に遅れをとる可能性があります。

ハイイールド債、または「ジャンク債」は、格付けの高い証券よりも流動性が低く、市場の変動や損失リスクが大きいため、投機的と考えられています。

ファンドの収益は、金利の低下やポートフォリオにデフォルトが発生した場合に減少する可能性があります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、変動に大きな影響を与える可能性のある1つ以上の指数またはモデルの構成銘柄となる場合があります。

インフレの進行によりファンドの資産と分配金の現在価値が低下する可能性があります。

金利リスクとは、金利の上昇により、ファンドのポートフォリオ内の債務証券の価値が下がるリスクです。金利リスクは、一般的に短期債務証券の方が低く、長期債務証券の方が高くなります。

ファンドが他の投資会社の証券に投資する場合、ファンドはその投資会社の経費の比例負担分や、ファンドへの助言および管理手数料を負担する可能性があり、その結果、費用の重複が発生する可能性があります。上場投資会社の株式を購入、または売却する場合にもファンドに仲介費用が発生する場合があります。

ファンドがロンドン銀行間取引金利（LIBOR）を参照金利として使用する変動金利または変動金利の債務に投資する限り、LIBORリスクの影響を受けます。LIBORは参照レートとして利用できなくなりました。また、担保付翌日物調達金利（SOFR）を含む代替参照レートがLIBORと類似、LIBORと同額または経済的同等性を生み出すという保証はありません。LIBORの利用不可または代替された場合、特定のファンド投資価値、流動性、またはリターンに影響を与える可能性があり、ポジションの決済や新規取引の開始に関連した費用が発生する可能性があります。LIBORからの移行がファンドまたはファンドが投資する特定の商品に及ぼす潜在的な影響の予測は難しく、ファンドに損失をもたらす可能性があります。

特定のファンド投資は、転売、店頭取引、または取引量に限定がある場合、または活発な取引市場が不足している場合があります。流動性の低い証券は割引価格で取引される場合があり、市場価値の大幅な変動の影響を受ける可能性があります。

アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオマネージャーは、投資手法とリスク分析を適用しますが、望ましい結果をもたらさない可能性があります。

市場リスクとは、特定の証券、またはファンドの株式全般が値下がりするリスクです。証券は、一般的な経済状況、政治情勢、規制または市場の動向、金利の変化、証券価格の動向などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式の価値が下落したり、他の投資を下回ったりする可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他の公衆衛生問題、不況、自然災害、その他の事象など、地域的、地方的、または世界的な出来事は、ファンドに重大な悪影響を与える可能性があります。

次ページにて追加リスクをご覧ください。

ファーストトラスト エンハンスト ショート マチュリティETF

リスクに関する考慮事項（続き）

ファンドが直面する市場取引リスクには、マーケットメイカーの数が限られているためにファンド株式の活発な市場が欠如している可能性など多くのものがあります。マーケットメーカーや公認参加者が市場ストレス時に役割の縮小や退去することにより、ファンドのポートフォリオ証券の原資産価格とファンドの市場価格の関係を維持するアービトラージ プロセス、すなわち裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

住宅ローン関連の証券は、不動産の価値に影響を与える不利な経済的、政治的、または規制上の事象の影響を受けやすくなります。

地方債の価値は、その地域の政治、経済状況、および開発によって不利な影響を受ける可能性があります。地方債からの収入は税法の不利な変更、内国歳入庁または州税務当局による不利な解釈、または発行体のコンプライアンス違反行為などにより、課税対象と宣言される可能性があります。

非政府発行体が提供する有価証券の支払いについて、政府機関による保証はないため、発行体の信用リスクにさらされます。非政府機関系証券は「店頭」で取引されることが多く、市場が限られているため、評価が難しくなる可能性があります。

米国以外の証券発行体は、通貨変動、政治的リスク、源泉徴収、流動性の欠如、適切な財務情報の欠如、米国以外の発行体に影響を与える為替管理の制限など、さらなるリスクにさらされます。

ファンド、およびファンドのアドバイザーは、管理や手続きを通じて様々な運用リスクの低減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドは、カストディを含むさまざまなサービスについて第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や失敗は、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります

ファンドの株式の市場価格は、一般的にファンドの基準価額（NAV）の変化、および取引所での株式の相対的な供給と需要に応じて変動し、ファンドの投資アドバイザーは、株式がNAVを下回るか、NAVで取引されるか、NAVを上回って取引されるかを予測することはできません。

期限前返済リスクとは、債務証券の発行者が予定された満期日より前に元本を返済するリスクです。前払いを認める債務証券は、ファンドが前払いの収益を低金利で再投資する必要がある場合があるため、金利が下がる期間中の利益の可能性が低くなる可能性があります。

単一の資産クラス、国、地域、業界、セクターへのエクスポージャーが大きいファンドは、広く分散されたファンドよりも、経済的または政治的な不利な展開の影響をより受ける可能性があります。

ソブリン債への投資には、債務の返済を管理する政府当局が、期限までに元本や利息を返済する意思がない、または返済できない可能性があるため、特別なリスクが伴います。経済が不確実な時期においては、これらの証券の価格は、社債やその他の政府債務の価格よりも変動する可能性があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。ファンドが取引所上場を維持するための要件が今後も引き続き満たされ変わらないという保証はありません。

連邦政府機関および米国政府後援機関によって発行または保証された証券は、米国政府の全面的な信頼と信用に裏打ちされている場合とそうでない場合があります。

ファンドが保有する証券やその他の資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される可能性があります。これは、資産または証券が中央集権的な取引所で取引されないため、または市場の混乱や流動性の低下時に発生する可能性があります。「公正評価」資産や有価証券など、市場相場以外の手法を使用して評価されたポートフォリオ保有は、市場相場が使用された場合よりも、日によって評価に大きな変動が生じる可能性があります。ファンドがいつでも設定された価値で売却またはポートフォリオポジションをクローズできるという保証はありません。

First Trust Advisors L.P.は、当ファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.は、当ファンドの販売代理店であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。ファースト・トラスト・ジャパンは、当ファンドの副販売会社です。

記載されている情報は、特定の人物に対する投資の推奨や助言を意図するものではありません。また、本資料は暗黙的または明示的に投資戦略を推奨または示唆するものではなく、読者に投資戦略に関する決断を下したり、ファンドの現在または将来の価値や価格に関する意見を提供するものではありません。ファーストトラストは、投資家に関する知識はなく、いかなる情報も提供されていません。金融専門家は、特定の投資が顧客に適しているかどうかを判断する必要があります。

定義

標準偏差は、価格変動性（リスク）の尺度です。アルファは、投資がベンチマークと比較してリスク調整済みベースでどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームするかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動の尺度です。シャープレシオは、ボラティリティの単位あたりの超過報酬の尺度です。相関関係は、パフォーマンスの類似性の尺度です。ICE BofA 0-1年米国債指数は、米国財務省が国内市場で公開している米ドル建てソブリン債で、最終満期までの期間が少なくとも1か月から1年未満です。ブルームバーグ米国総合債券指数は、米国債、国債、社債、MBS、ABS、CMBSなど、投資適格の米ドル建て固定金利課税債券市場を対象としています。

FTSM

As of 30/6/26

First Trust Enhanced Short Maturity ETF

» Fund Objective

This exchange-traded fund seeks to provide current income, consistent with preservation of capital and daily liquidity. There can be no guarantee that the fund will meet its investment objective.

» Fund Facts

Fund Ticker	FTSM
ISIN	US33739Q4082
CUSIP	33739Q408
Intraday NAV	FTSMIV
Fund Inception Date	5/8/14
Total Expense Ratio	0.29%
30-Day SEC Yield†	4.14%
Primary Listing	Nasdaq

» Portfolio Managers

Todd Larson, CFA; Sr. Vice President
Jeremiah Charles, Sr. Vice President
Scott Skowronski, CFA, Sr. Vice President
Owen Aronson, Sr. Investment Analyst
Buo Zhang, Portfolio Manager
Charles Kovarik, Assistant Portfolio Manager

» Fund Description

» The First Trust Enhanced Short Maturity ETF uses an actively managed strategy that invests in short-duration securities, which are primarily U.S. dollar-denominated, investment-grade securities.

- The fund will be invested across a broad range of asset classes to maintain diversification and 100% of the fund's assets will be investment-grade securities at the time of purchase.
- The fund will utilize a short-duration strategy, which for those who are willing to take on some additional risk, may offer the potential for enhanced income, while focusing on preservation of capital and daily liquidity.

» Fund Advisor

» The portfolio is selected and managed by a team at First Trust Advisors L.P.

- Our professional managers build the portfolio from the bottom up. It is a broadly flexible, multi-sector portfolio that may benefit from active portfolio allocation and the flexibility to vary the portfolio composition to seek opportunities in the current environment.
- The portfolio managers have the ability to add higher yielding securities relative to traditional cash management investments such as those in money market funds and may position the portfolio for a changing interest rate environment using several tactical approaches.

» Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	0.97	1.72	3.97	4.83	3.51	2.55	2.22
Market Price	0.94	1.70	3.97	4.84	3.51	2.55	2.22
Index Performance**							
Bloomberg US Aggregate Bond Index	0.67	0.62	3.79	4.16	0.08	1.54	1.94
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	0.84	1.64	3.88	4.68	3.35	2.34	2.01

» Calendar Year Total Returns (%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	YTD
FTSM	1.13	1.54	1.85	2.82	1.14	0.04	0.97	5.17	5.20	4.62	1.72
Bloomberg US Aggregate Bond Index	2.65	3.54	0.01	8.72	7.51	-1.54	-13.01	5.53	1.25	7.30	0.62
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	0.61	0.83	1.93	2.57	1.12	0.06	0.68	5.04	5.20	4.32	1.64

» 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
FTSM	0.42	0.13	1.36	0.55	0.84
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	0.31	—	1.00	0.20	1.00

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.jp.

†30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period and includes the effects of fee waivers and expense reimbursements.

***NAV** returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. **Market Price** returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative.

**Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index

First Trust Enhanced Short Maturity ETF

As of 30/6/26

» Portfolio Information[1]

Number Of Holdings	703
Weighted Average Effective Duration[2]	0.63 Years
Weighted Average Maturity	1.01 Years

» Credit Quality (%)[1,3]

Government & Agency	3.07
AAA	21.68
AA+	0.92
AA	2.46
AA-	6.12
A+	6.44
A	5.20
A-	7.20
BBB+	13.81
BBB	10.49
BBB-	4.71
A-1	4.81
A-1+	3.71
A-2	8.15
A-3	1.23

» Top Holdings (%)[1]

AUTONATION INC 0%, due 07/01/2026	1.01
TARGA RESOURCES CORP 0%, due 07/01/2026	0.93
ENERGY TRANSFER LP 0%, due 07/01/2026	0.62
HUNTINGTON NATIONAL BANK Variable rate, due 04/12/2028	0.55
HALEON US CAPITAL LLC 3.375%, due 03/24/2027	0.54
T-MOBILE USA INC 3.75%, due 04/15/2027	0.54
PRA HEALTH SCIENCES INC 2.875%, due 07/15/2026	0.53
KINDER MORGAN INC 1.75%, due 11/15/2026	0.51
CRH AMERICA FINANCE INC 3.40%, due 05/09/2027	0.50
HUNTINGTON NATIONAL BANK Variable rate, due 05/17/2028	0.48

» Fund Composition (%)[1]

Corporate Bonds	55.19
Cash & Commercial Paper	16.48
ABS	10.61
Non-Agency CMBS & RMBS	7.99
CLO	7.04
Agency CMBS & MBS	2.37
Government & Agency	0.32

» Maturity Exposure (%)[1]

0-30 Days	17.02
1-3 Months	6.87
3-6 Months	10.45
6-12 Months	24.13
1-2 Years	29.08
2-3 Years	11.66
Greater Than 3 Years	0.79

[1]Calculated based on market value of invested assets plus settled cash position.

[2]A measure of a security's sensitivity to interest rate changes that reflects the change in a security's price given a change in yield.

[3]The ratings are by one or more nationally recognized statistical rating organizations (NRSROs), including S&P Global Ratings, Moody's Investors Service, Inc., Fitch Ratings, or a comparably rated NRSRO. For situations in which a security is rated by more than one NRSRO and the ratings are not equivalent, the highest ratings are used. Ratings are measured highest to lowest on a scale that generally ranges from AAA to D for long-term ratings and A-1+ to C for short-term ratings. Investment grade is defined as those issuers that have a long-term credit rating of BBB- or higher or a short-term credit rating of A-3 or higher. "NR" indicates no rating. The credit ratings shown relate to the creditworthiness of the issuers of the underlying securities in the Fund, and not to the Fund or its shares. U.S. Treasury, U.S. Agency and U.S. Agency mortgage-backed securities appear under "Government". Credit ratings are subject to change.

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Japan Co., Ltd. at www.ftportfolios.jp to obtain a prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Asset-backed securities are a type of debt security and are generally not backed by the full faith and credit of the U.S. government and are subject to the risk of default on the underlying asset or loan, particularly during periods of economic downturn.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

Collateralized loan obligations ("CLOs") carry additional risks, including the possibility that distributions from collateral securities will not be adequate to make interest or other payments, the quality of the collateral may decline in value or default, the possibility that the investments in CLOs are subordinate to other classes or tranches, and the complex structure of the security may not be fully understood at the time of investment and may produce disputes with the issuer or unexpected investment results.

A fund may be subject to the risk that a counterparty will not fulfill its obligations which may result in significant financial loss to a fund.

An issuer or other obligated party of a debt security may be unable or unwilling to make dividend, interest and/or principal payments when due and the value of a security may decline as a result.

Ratings assigned by a credit rating agency are opinions of such entities, not absolute standards of credit quality and they do not evaluate risks of securities. Any shortcomings or inefficiencies in the process of determining credit ratings may adversely affect the credit ratings of the securities held by a fund and their perceived or actual credit risk.

The differences in yield between debt securities of different credit quality may increase which may reduce the market value of a fund's debt securities.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. For example, changes in governmental fiscal and regulatory policies, disruptions to banking and real estate markets, actual and threatened international armed conflicts and hostilities, and public health crises, among other significant events, could have a material impact on the value of the fund's investments.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Investments in debt securities subject the holder to the credit risk of the issuer and the value of debt securities will generally change inversely with changes in interest rates. In addition, debt securities generally do not trade on a securities exchange making them less liquid and more difficult to value.

Extension risk is the risk that, when interest rates rise, certain obligations will be paid off by the issuer (or other obligated party) more slowly than anticipated, causing the value of these debt securities to fall. Rising interest rates tend to extend the duration of debt securities, making their market value more sensitive to changes in interest rates.

Floating rate securities are structured so that the security's coupon rate fluctuates based upon the level of a reference rate. As a result, the coupon on floating rate securities will generally decline in a falling interest rate environment, causing a fund to experience a reduction in the income it receives from the security. A floating rate security's coupon rate resets periodically according to the terms of the security. Consequently, in a rising interest rate environment, floating rate securities with coupon rates that reset infrequently may lag behind the changes in market interest rates.

High yield securities, or "junk" bonds, are less liquid and are subject to greater market fluctuations and risk of loss than securities with higher ratings, and therefore, are considered to be highly speculative.

A fund's income may decline when interest rates fall or if there are defaults in its portfolio.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Interest rate risk is the risk that the value of the debt securities in a fund's portfolio will decline because of rising interest rates. Interest rate risk is generally lower for shorter term debt securities and higher for longer-term debt securities.

If a fund invests in securities of another investment company, a fund may bear its ratable share of that investment company's expenses as well as a fund's advisory and administrative fees, which may result in duplicative expenses. A fund may also incur brokerage costs if purchasing or selling shares of exchange-traded investment companies.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Please see additional risks on the following page.

Risk Considerations (continued)

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

A fund that holds cash or invests in money market or short-term securities may be less likely to achieve its investment objective and could lose money.

Mortgage-related securities are more susceptible to adverse economic, political or regulatory events that affect the value of real estate.

The values of municipal securities may be adversely affected by local political and economic conditions and developments. Income from municipal securities could be declared taxable because of, among other things, unfavorable changes in tax laws, adverse interpretations by the Internal Revenue Service or state tax authorities, or noncompliant conduct of an issuer.

There are no government or agency guarantees of payments in securities offered by non- government issuers, therefore they are subject to the credit risk of the issuer. Non-agency securities often trade "over-the-counter" and there may be a limited market for them making them difficult to value.

Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Prepayment risk is the risk that the issuer of a debt security will repay principal prior to the scheduled maturity date. Debt securities allowing prepayment may offer less potential for gains during a period of declining interest rates, as a fund may be required to reinvest the proceeds of any prepayment at lower interest rates.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Investments in sovereign bonds involve special risks because the governmental authority that controls the repayment of the debt may be unwilling or unable to repay the principal and/or interest when due. In times of economic uncertainty, the prices of these securities may be more volatile than those of corporate debt or other government debt obligations.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

Securities issued or guaranteed by federal agencies and U.S. government sponsored instrumentalities may or may not be backed by the full faith and credit of the U.S. government.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor. First Trust Japan Co., Ltd. is the fund's sub-distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients.

Definitions

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. The **ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index** is comprised of U.S. dollar denominated sovereign debt securities publicly issued by the U.S. Treasury in its domestic market with at least one month and less than one year remaining term to final maturity. The **Bloomberg US Aggregate Bond Index** covers the investment-grade, U.S. dollar-denominated, fixed-rate taxable bond market, including Treasuries, government-related and corporate securities, MBS, ABS, and CMBS.

Teneo Partners

ご留意事項

◆本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

◆ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「ＰＰＭ（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。

◆本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。

◆本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。

◆本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものでは無く、記載内容は予告なく変更されることがあります。

◆本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。

◆ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

◆本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。 又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2026082805

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業　関東財務局長（金商）第2315号　加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031　東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階　Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp